

都会の田舎を楽しもう!

小金井このまちガイド

K O G A N E I

KONO-MACHI GUIDE

はげが育む
水辺の緑を歩く
暮らしを楽しむ
身近なプチイベント

自然であそぶ ①
エンタメが充実 ②
この街で働く ③

小金井カルチャー ④
地域をつなぐ ⑤
子どもを笑顔に! ⑥
地元野菜で健康に ⑦



小金井このまちガイドマップ	44
こがねみやげ/奥付	46
こきんちゃんグッズ/CoCoバス	47
小金井市観光まちおこし協会の情報発信	48

掲載されているスポットや店舗の詳しい情報は小金井市観光まちおこし協会ホームページでご確認ください。

chap・1~7や各ページのタイトル横に入っているQRコードを読み込むと、そのchapごとのスポットやお店のURLが表示されます。

chap-7	地元野菜で健康に	42
--------	----------	----

ご購入野菜は、新鮮・安心・おいしい

chap-6	子どもを笑顔に!	34
--------	----------	----

いっぱい遊んで大きくなあれ

chap-5	地域をつなぐ	30
--------	--------	----

みんなで助け合う町はもつとおもしろい

chap-4	小金井カルチャー	26
--------	----------	----

おもしろ深い文化イベントもたくさん

chap-3	この街で働く	22
--------	--------	----

働き方は「生き方」のカタチ

chap-2	エンタメが充実	21
マスター木村と腹話術師	18	
いずみのお祭りガイド	18	
小金井ゆかりのアーティスト	20	
アニメでまちおこし!	21	

暮らしを楽しむ身近なフテイイベント

chap-1	自然であそぶ	6
はげが育む水辺の緑を歩く	4	
自然が生んだはげの高低差を感じる	6	
広大な緑の中でサイクリングを楽しむ	8	
お気に入りの桜スポットを探そう!!	10	
良運をいただくパワースポット	12	
ノスタルジー小金井歴史歩きマップ	14	

小金井 このまちガイド

KOGANEI
KONO-MACHI GUIDE

CONTENTS

都会の田舎を
楽しもう!

このまちは、JR中央線で新宿から30分ほどの位置にあります。なのになんだか、とつてもものんびりとしたまちです。

それは、都会的なビル群のかわりに、水と緑をたたえた広々とした公園や、散歩やサイクリングが楽しめる緑道や遊歩道、趣のある坂道がたくさんあるから。

そんな、「都会の田舎」は、ちょうどいいご近所にちっちゃな楽しみがたくさんあって、ちょっとした距離を保っています。

新しい日常が求められる時代、わざわざ遠くまで行かなくても、遊びも仕事も、日常生活も、なんでもできちゃう「このまち」をもっと活用しましょう。

小金井市

面積:11.30km²(東西4.1km、南北4.0km)
人口:約123000人(令和3年2月1日現在)

市の木:ケヤキ 市の鳥:カワセミ
市の花:サクラ 市の虫:カンタン

小金井市は東京都のほぼ中央、武蔵野台地の南西部にあり、都心から約25km西方に位置しています。市の中央にJR中央線が走り、北側には都立小金井公園と玉川上水、南側には都立武蔵野公園・都立野川公園と野川があり、都会の利便性と自然の豊かさをあわせ持つ町として注目されています。

また、玉川上水沿いの桜並木は名勝小金井(サクラ)として大勢の花見客が訪れる場所であり、南側の国分寺崖線は「はげ」とも呼ばれ、そこから流れ出る湧水とともに、武蔵野の雑木林の風情を残す場所として地元の人々に親しまれています。



小金井市観光まちおこし協会SNS



野趣あふれる景色が続き、美しい緑道や公園が広がる。水と緑に恵まれた、小金井の自然の楽しみ方を紹介します！

はげが育む 水辺の緑を歩く



3 都立野川公園
湧水広場や自然観察園など自然を楽しむ公園。



2 都立武蔵野公園
秋には野川沿いの遊歩道を彩る紅葉も美しい。



1 野川
野川では、公園の原っぱと水辺を行き来して遊ぶ子どもたちの姿がよく見られる。

今も昔も大切にされている景色のひとつが、野川です。湧水が集まってできた川には、カワセミやコサギのような野鳥も訪れます。川幅も細く水深も浅いので、スジエビやメダカなどを探して遊ぶ親子の姿も。犬と散歩をしたり木陰に座ったりと、河原に下りて歩くだけでも、ほんの少し気分転換になるような、特別な時間を過ごすことができるでしょう。

この野川を下流に進んでいくと、河川に隣接するように広がっているのが、都立の武蔵野公園と野川公園です。原っぱにこんもりと浮かび上がる武蔵野公園の「くじら山」。そのてっぺんに登って景色を見渡すと、はげが作り出した緑のベルトが目の前に広がります。ゆるやかな起伏が続く芝生や、木陰が連なる湧水広場などがある野川公園では、訪れる人々がそれぞれにお気に入りの場所を見つけて座り、ピクニックや水遊びなどを楽しんでいます。水辺と緑に恵まれた坂下の風景は、四季折々の雄大な自然が訪れる人々を受けとめてくれる、市民に愛される憩いの場なのです。



どこまでも広がる自然が、日常を特別な時間にしてくれる

小金井市の南側には、国分寺崖線という河岸段丘の連なりが横断しています。このことから地形にはゆるやかな斜面が生まれ、崖線を挟んで北側と南側に高低差を作り出しています。

「はげ」と呼ばれるこの河岸段丘は、古多摩川の流路が武蔵野台地を削り取ったことで生まれた地形です。坂の周辺は雑木林などの武蔵野の緑が多く残り、四季の移ろいも感じられる、趣のある景色が広がっています。

また、武蔵野台地は土砂が堆積した扇状地で、雨が降ると目の粗い礫層に水が染み込み、崖線の下などの低地で湧水として流れ出します。自然が生み出した水は、昔から大切にされ、「黄金のような水が湧く土地」として「小金井」と名付けられたとも言われています。このように、高低差のある地形があることで、市内の南側には、豊かな武蔵野の緑と、豊富な水に恵まれた景色がたくさん残されています。

人々に親しまれ、暮らしの中で

たちよスポット

4 WISE MAN COFFEE



オーストラリアやカナダのパリスタで修行した店主が自家焙煎し、丁寧に淹れてくれる一杯は、日常の中に贅沢な時間をくれる美味しさ。海外のカフェにもよく通っていたという店主が作り上げた店内は、ひとりで訪れても心地よい雰囲気。キャラメルソースのかかったフレンチトーストも人気。

5 握飯屋



注文を受けてから、ひとつずつ丁寧に握っているふっくらとしたおむすびは、定番から変わり種まで具の種類も豊富で、おむすびの概念が変わる新しい発見も！お店に立ち寄り前に、電話であらかじめ予約をしておからのテイクアウトがおすすめです。

ムジナ坂



今と昔の
景色を結ぶ
緑のトンネル

秋は紅葉を
ひとり占め!

キンランやカントウタンポポなどが自生し、コゲラなどの野鳥も訪れるなど、武蔵野本来の貴重な自然環境を見ることができる緑地。水に恵まれた貫井神社境内も近いことから、縄文時代は集落も多くあり、過去20数回にわたる発掘調査では、多くの縄文土器や土偶も出土しています。周囲に高い建造物がなく、空と台地と緑だけが広がる静かな景色を眺めていると、遠い古代の人たちも同じ景色を見ていたのかも、ふと思いを馳せることができます。

かつては農道だったこの坂は、その昔、「陽が落ちて暗くなってからこの坂を通ると、タヌキ(ムジナ)に化かされる」という噂が立ったことから、「ムジナ坂」と名付けられました。車通りの多い、にぎやかな連雀通りからこの坂に入り、覆いかぶさるように緑が続く長い階段を抜けると、武蔵野公園や野川など、過去にタイムスリップしたかのような武蔵野の懐かしい景色が広がっています。



三楽の森

自然が生んだ はけの高低差を 感じる

小金井市には、はけと呼ばれる国分寺崖線が作り出した、起伏のある地形が広がっています。坂の周辺は開発がしにくいので、雑木林など昔ながらの武蔵野の風景も多く残されています。高低差があるからこそ見ることのできる、見晴らしの良い景色や、四季の移ろい。このはけ周辺には、湧水に恵まれた庭園や神社なども点在しています。自然の中に佇むお気に入りの坂道を見つけて、近所をのんびり散歩してみませんか?

湧水を楽しむ
回遊式の庭園



滄浪泉園



国分寺崖線のはけ周辺はかつての別荘地帯で、湧水を巧みに生かした庭園が今でもいくつが残っています。そのひとつが、この滄浪泉園。明治・大正期に三井銀行の役員や外交官、衆議院議員などを歴任した、波多野承五郎の別荘だった場所で、湧水を貯めた池を回遊するように庭が作られています。池を見下ろすことのできる展望台や、足を休める東屋などもあり、秋には池に映る紅葉を楽しむこともできます。



はけの森美術館 美術の森緑地

画家・中村研一の作品を中心とした所蔵作品展のほか、企画展なども開催される美術館。はけの麓に位置する「美術の森緑地」は、国登録有形文化財(建造物)でもある中村研一郎主屋の庭だった場所。武蔵野の面影を残す雑木林が広がり、東京名湧水57選にも選ばれた湧水は、「はけの小路」に沿って野川へと続いています。小説『武蔵野夫人』の舞台と伝えられる竹林の中の階段を歩けば、まるで森の中に佇んでいるような静かな時間が流れます。

湧水の
水面に映る
緑も美しい



天正18年(1590)、水の神である水神様を貫井弁財天と奉祀。東京名湧水57選に選ばれた湧き水があり、神橋のかかる美しい池など境内のいたるところに水辺があります。豊かなその水量を活かし、大正12年(1923)には神社の南側に水泳プールが作られたことも。つつじや藤棚など、四季によって咲く花を眺めつつ、神社の東側にある石垣に囲まれた「三楽の坂」を登れば、公共緑地である「三楽の森」に出ます。

貫井神社

はけの土地が
育んだ水の神社



たちよスポット

musashino はけの森カフェ



はけの森美術館の敷地内にある喫茶棟。洋画家・中村研一がかつて自宅として暮らしていた建物の中で、「美術の森」を眺めながら、地元小金井産の野菜をたっぷり使った、彩りもきれいなキッシュのデリプレートや、欧風ビーフカレー、手作りのデザートなどをいただくことができます。

ワイルド・チェリー・ ブロッサム・ホテル



旅行者と地域とのつながりを作る、多摩地域初の「地域密着型ホテル」として誕生。サイクリングやジョギングを楽しむ人たちが立ち寄り、ロッカーやシャワールーム、駐輪場などを利用できるサービス(有料)も行っているほか、ラウンジではコーヒーなどを購入して休憩することも可能。



浴恩館公園

14



都立小金井公園

自転車練習もできる小金井公園のサイクリングコース。(右)
紅葉も美しい浴恩館公園の庭。(左)



広大な緑の中で サイクリングを 楽しむ

国分寺崖線が作り出した高低差により、武蔵野の雑木林や湧水など、野趣あふれる自然が広がる南側に対し、「坂上」にあたる小金井市の北側には、緑の中で美しく整備された小金井公園や玉川上水など、人々が暮らしやすく、心地よく過ごすために作られた場所が多くあることが魅力です。公園のサイクリングコースや遊歩道など、ゆるやかに広がる緑の中を、自転車で散策してみませんか？

都立小金井公園

13

広い敷地で、運動を楽しむ人々の姿が多く見られる。

この土地で暮らした人々の、
知恵と記憶を辿る

小金井市の北側でも、最も緑が多く集まっているのは都立小金井公園です。東京緑地計画の大緑地のひとつであったこの場所は、戦後に東宮仮寓所にも使用され、その後、1954年に都市公園として開園されました。

敷地面積は約80ヘクタール、日比谷公園の約5倍という都内最大級の園内には、武蔵野の風情が感じられる雑木林が広がり、芝生広場や運動場、遊具やドッグランなど、施設も充実しています。歩道とは分けられた、自転車用のサイクリングコースもあり、小さな子どもの、自転車練習の場として利用する親子連れの姿も。

サイクリングコース以外でも、園内には自転車で走ることのできる、道幅の広い道路が、広場や施設を一周するようにつながっています。自転車で乗って、江戸東京たても園側の桜の園や梅林を眺めたり、広い芝生に下りてお弁当を食べたりと、四季折々の緑の中で、お気に入りの

場所を散策するだけでも一日楽しむことができます。

また、江戸の水不足を補うために作られた玉川上水を始め、市内の北側には、ここで暮らした人々の知恵と努力が、住宅街の間を縫うように今もその姿を残しています。

武蔵小金井駅から小金井公園に自転車で行くと、玉川上水の手前、ゆるやかな起伏のある坂道がいくつもあることがわかります。この坂道を横断するように、サレジオ学園付近を源流として続いているのが、

仙川です。この仙川の北側に残されているのが、生活用水や農業用水のために作られた小金井分水です。開発が進み役目を終えたこの用水路は、現在姿を変えて、私たちに散歩を楽しませてくれる遊歩道などになっています。



玉川上水緑道

15

アジサイやツツジなど四季折々の花が緑道を彩る。



たちよスポット



溶岩窯焼き立てパン工房
リトルシーブ

17

市立一中の西隣にある。風車小屋を思わせるパン工房は、メルヘンチックなランドマーク。溶岩窯で焼かれたメロンパン、ウインナーロール、新発売チキングラタンパイも、生地は粉から作るオリジナル。全席窓向きのイートイン、木陰のテラス席で味わえる。コーヒーのサービスもあり。



Cafe5884

16

地場野菜を中心に使い、丁寧に作られたヴィーガンのランチプレートが人気のカフェ。上水桜通沿いに面しているため、春には玉川上水に咲く満開の桜を眺めながら、ゆっくりとお茶やランチを楽しむことができる。店内に流れるゆったりとしたハワイアンミュージックが、時間を忘れさせてくれる。

都立小金井公園 いこいの広場



大きな芝生の広場では、バドミントンや風揚げなど、住宅街の公園ではできない遊びをのびのびと楽しむことができる。



江戸東京たてももの園

18

江戸東京たてももの園は、約7ヘクタールという広大な敷地面積を擁する野外博物館。のびやかな武蔵野の緑が広がる園内には、江戸時代から昭和中期までに建設された、文化的価値の高い歴

史的建造物30棟が移築・復元・保存・展示されています。高橋是清邸などが並ぶセンターゾーン、子宝湯や下町の風情が味わえる東ゾーン、通り沿いに様々な建築様式の住宅や、茅葺き屋根の民

日常から離れて
春の祝福を楽しむ

家が点在する西ゾーンの3つに分けられた園内は、散策しているうちに、まるで遠い昔にタイムスリップしたような気分を楽しむことができます。園内にはヤマザクラ、サトザクラなど6種、約120本の桜が植えられ、他にも4月には、ムラサキハナナ、黄色いヤマブキ、真っ白なユキヤナギなど、数多くの春の花を見ることができます。趣のある建造物や緑に囲まれた景色の中で色づく花を眺めていると、慌ただしい日常も忘れて、季節の移ろいをゆったりと感じることができるでしょう。

お気に入りの

桜スポットを

探そう!!



河原に座って
見上げる桜



野川

1

上流に咲くソメイヨシノ、そして前原町の天神橋から武蔵野公園の入口まで、約500メートル続く枝垂れ桜

は、土手に植えられた黄色いヤマブキやレンギョウ、白いユキヤナギと一緒に、鮮やかな春の知らせを私たちに届けてくれます。ソメイヨシノなどの古木も多いので、4月上旬から下旬までの長期間、桜を楽しめるのも魅力。河原に下りて水辺を歩いたり、座って寝転んだりしながら空に広がる桜を見上げれば、公園でのお花見とはまた違った、桜の美しさを味わうことができます。

都立武蔵野公園

2



桜とともに
感じる春の
芽吹き

野川にも隣接し、河原や雑木林、原っぱなど、野趣に富んだ緑の風景と共に桜を楽しむことができる武蔵野公園。下を向いて咲く大きな花弁が美しいオオカンザクラや、フゲンソウと呼ばれる八重桜など、約30種、600本もの桜が咲き誇る隠れた名所。4月上旬には、園路沿いに咲くカンザン、イチヨウ等のサトザクラが見事な花のトンネルを作ります。また、東京都の各公園や、街路に植える苗木を育てる苗圃があるのも、特徴のひとつ。桜以外の季節の花も楽しむことができます。



桜の木の雄大さに
目を奪われる!

都立野川公園

3



豊かな自然が残されている公園の北側は、柳の新緑と合わせて桜が野川河岸を春色に染める、ここだけの景色を見ることができます。ゆるやかな起伏のある芝生が続く南側には、地面に付きそうなほど枝を伸ばした桜の下で、ピクニックを楽しむ人々の姿も。並木のように続く景色はないものの、一本一本の、桜の木の雄大さに目を奪われる公園です。春だけでなく、10月初旬はジュウガツザクラやコブクザクラも楽しむことができます。

都立小金井公園

13



何度も通いたくなる
春の名所!

広い敷地に約50種1,700本の桜が咲き誇り、桜の種類豊富さでも都内屈指のスポットです。2月に濃い桃色の花を咲かせ、春の予感を届けてくれるカンヒザクラをはじめ、3月はソトオリヒメやソメイヨシノ、4月には若葉と共にヤマザクラやサトザクラと、春の始まりから終わりまでを彩ってくれます。周りに建物のない大きな空の下、一面の緑の中で桜を楽しむことができる景色は、市内でも一番! 時期や場所によっても違うので、何度も通いたくなります。

玉川上水緑道

15



浮世絵師も
愛した歴史ある
桜並木

玉川上水堤の桜は、1924年には「名勝小金井(サクラ)」として国の指定を受けた、小金井市の桜のシンボルでもあります。江戸時代には花見の名所としても親しまれたこの桜並木は、多くの人が見物に訪れ、葛飾北斎や歌川広重も作品に小金井の桜を残しています。都市化が進む現代で、ヤマザクラの並木がこれほど見られるのは、極めて稀なこと。遊歩道に張り出した桜を見上げて歩くと、昔の人も眺めたであろう景色に思いを馳せることができます。



貫井神社

8

池には鯉や鴨も棲息していて、とくに子どもたちには人気。

り、古事記の国生みの段にならって女性も右から、男性は左から廻ります。商売や友人関係なども縁ととらえれば、どんな縁起の良いことが起きてもおかしくありません。

元文元年（1736）に京都の伏見稲荷大社から勧請して創建されたとされる**笠森稲荷神社**。難病平癒にご利益があると信じられ、祈願成就のお礼に奉納された朱色の鳥居群をくぐりぬけてお参りすると、何だか異空間に迷い込んだかのようなのです。

貫井神社の御朱印には拝殿が描かれており、これは小金井市在住の漫画家かわぐちかいじ先生によるものです。国分寺崖線下の大きな岩の間からの湧き水が豊富で枯れることがなく、富士山も望める景勝地であることから、古くから人々に愛されてきた小金井の名所と言えます。

長昌寺は釈迦如来を本尊とする曹洞宗の寺院。敷地内のあずま屋で休憩しながらゆつくりと自然を眺めることもできます。また、「おてらじかん」として坐禅、写経、ヨガ、健康体操など、誰もが参加できる行事が本堂で開催されています。

精進料理を楽しむことのできるお寺として有名な**三光院**は、昭和9年（1934）に京都嵯峨野の曇華院から招かれた尼僧により開祖された臨済宗の尼寺です。春には大木の桜と門前の濃いピンク色をした枝垂れ桜とが織りなす美しさで、道ゆく人々の目を楽しませてくれます。

それぞれの場所で、自分に心地よい時間を過ごしてみませんか？



御朱印をあつめたり、座禅や精進料理など、楽しみ方もいっぱい

良運をいただく パワースポット

もとは地域のコミュニティの中心だった神社仏閣。御朱印やお守りなどで神様・仏様との縁を結び、祈りの気持ちを持つこと、不思議と心が整います



少しずつ形の違う石臼が積まれた石臼塚。

小金井神社

19

季節とともに 変わりゆく景色も楽しんで

ミニコーナー

御朱印って？

御朱印とは、いわば参拝証明書のようなもの。参拝した日付と、神社仏閣の名称、祀られている神様や仏様の名称が墨書きされています。神様・仏様の分身ともされるため、生涯を通じて集める楽しみがあります。

本来は御朱印帳を持参してその場で書いていただくものですが、昨今は「書き置き」という予め用意されたものを300円～500円程度の初穂料でお分けていただくことが多くなっています。

非日常空間から、 五感に心地よい刺激をもらう

小金井神社は、元久2年（1205）に武蔵野開拓にあたって菅原道真公の徳を敬い社殿を造り天満宮としたのが始まり。緑に囲まれた社殿の奥には弓道場もあり、全国的に珍しい石臼塚もあります。2020年に竣工した拝殿は、銅板葺きの屋根が輝いていますが、いずれ経年で緑青になっていくので、しばらくその変化も楽しみたいものです。

山王稲穂神社は、承応3年（1654）、新田の開発にあたって江戸麹町の山王宮（赤坂の日枝神社）を勧請して創建、明治維新後に稲穂神社と改称したといわれます。6月30日には夏越の祓として、病氣や災いを免れるとされる「人形」や「茅の輪潜り」も行われています。

八重垣稲荷神社は、元禄13年（1700）に伊勢の猿田彦神社、京都の伏見稲荷大社、松江の八重垣神社を参拝し、御分霊を勧請し、邸内社として祀ったことを起源とする、氏子を持たない崇敬神社。縁結びで知られる境内には「縁樹」がある。



三光院

24



精進料理の一例。西京味噌と桜の木の薫香をまわせたお豆腐は FAX 注文も可能。



長昌寺

23

梅や桜、新緑に紫陽花、紅葉と一年を通じて楽しめます。



笠森稲荷神社

22

御朱印にもトレードマークの鳥居のトンネルが。



八重垣稲荷神社

21

左右対のきつねおみくじなど、きつねのモチーフが境内のあちこちに。



山王稲穂神社

20

時期で御朱印の稲穂のデザインが変わります。



8~

ノスタルジー小金井 歴史歩きマップ

緑と水に恵まれ、大昔から暮らしやすい土地であった小金井
そこでは人々の生活が連綿と営まれ、史跡も多く残されています。
昔の小金井をたずねて、歴史歩きをしてみませんか？



① 浴恩館公園 (小金井市文化財センター)

昭和3年(1928)の御大典の際の建物が移築され、財団法人日本青年館の青年団講習所として使用されていました。現在は小金井市文化財センターとなり、市内から発見された資料や民具などを展示しています。



② 黄金の水(宝永四年六地藏)

小金井村念仏講中46人によって造立された六地藏の敷地に、小金井市中央商店街協同組合が地域活性化を目的として掘った井戸です。この井戸から湧き出る地下水は、一般の方に提供されています。



③ 小金井小次郎追悼碑

小金井小次郎は、小金井に生まれ、関東一円に3千人の子分をもったとされる幕末期の侠客です。三宅島に流されていましたが、島のために井戸を掘るなどし、島民から慕われました。そうした縁で、昭和53(1978)年に三宅村と小金井市は友好都市盟約を結び、現在も小金井三宅島友好協会主催による三宅島への旅行が実施されています。

④ 金井原古戦場の碑

現在の前原町南部は、中世では金井原と呼ばれていました。正平7年(1352)、宗良親王を奉じて上野(現群馬県)で兵を挙げた新田義興・義宗とそれを迎え撃った足利尊氏が、この金井原から見原にかけての一带で戦いを繰り広げました。

⑤ 小金井水田跡碑

野川沿いの低地では、長らく稲作が行われていました。しかし、住宅地が増え、一時期野川の水質が悪化したこともあり、昭和45年(1970)の収穫を最後に小金井の水田は消えてしまいました。その記憶を留めるために翌年に建てられたものです。



この地域の歴史は、生活に必要な水が豊富な場所から始まりました。湧水がわく国分寺崖線や野川の周辺には、旧石器時代や縄文時代の遺跡が数多く残されています。

国分寺崖線より上に人が住むようになったのは、江戸時代に入ってからになります。承応3年(1654)に玉川上水が完成し、その後の享保年間以降、新田の開発が盛んに行われました。玉川上水の水防に桜が植えられ、花見の名所となったのも江戸時代のことです。しかし、やはり小金井の中心地は崖線や野川の周辺のままでした。

それが変わったのは、明治22年(1889)に甲武鉄道(現JR中央線)が開通してからです。大正15年(1926)には武蔵小金井駅が開業し、その周りに住宅や店舗が増えていくにつれ、小金井の中心地は次第に駅周辺へと移っていきました。

第二次世界大戦後、昭和20年代から徐々に増え始めた小金井の人口は、昭和30年代から40年代にかけて爆発的な増加をみせます。膨張する都心のベッドタウンとして、畑や田圃はどんどん住宅へと変わっていきました。

しかし、今なお農村地帯であった頃の小金井の面影はところどころに残り、人々の努力によって、野川の周辺の豊かな自然や玉川上水沿いの桜もその姿を留めています。

昭和の頃の 小金井の風景



上:昭和42年(1967)の前原上交差点を南西の角から撮影したものです。画面左上が武蔵小金井駅方面になり、右端の建物は当時の小金井郵便局です。交通整理競技会が開かれており、警察官がたくさんいるのが見えます。



下:昭和45年(1970)に撮影された、野川沿いの水田における最後の田植えの様子。野川方面から撮られているため、背景には当時の国分寺崖線の状態が見てとれます。この年を最後に小金井の水田は姿を消しました。

『地図と写真で読み解く 昭和の小金井』

昭和期の小金井を、貴重な写真と当時の地図で詳しく解説した、歴史歩きのお供にぴったりな一冊です。



発行: 小金井市観光まちおこし協会
定価: 2200円+税



忙しい日常の中、楽しい気持ちになれる地域のお祭り。お気に入りのイベントを見つけよう



新緑がまぶしい都立武蔵野公園で開催されたはけの朝市。個性豊かな出店が魅力のひとつ。

小金井市で最も古い駅である新小金井駅は、緑が多くどこか懐かしい雰囲気。出店はチョコバナナからビールまで大人も子どもも楽しめる。



新小金井 地域つながる縁日

新小金井駅前の小さな緑地で不定期で開催するこぢんまりとしたお祭り。運営は商店主を中心に、有志で行っています。駅前とは思えないのんびりとした緑も多い環境で、お客さんも主催者も一緒に楽しむ雰囲気の良さが魅力。サブタイトルは「世界と大地と未来をつなぐ」。外国人、農家さん、子どもたち…「地域にはいろいろな人がいる。みんなの個性を、遊び心でつないでいきたい」と語るのは主催者の海老原さん。



海老原康二さん

新小金井亀屋の店主。味わい深い手描きのチラシは自作。「低予算なので身の丈にあわせてやっています」。

暮らしを楽しむ身近なプチイベント

はけの朝市

“五感においしい”をコンセプトに、飲食物から日用品まで品質にこだわった確かなセレクトで多彩な出店が魅力の市。“はけ”とも呼ばれる国分寺崖線周辺で豊かな時間を過ごしてほしいと、地元商店主が主催し2009年から月に1度開催しています（現在は不定期）。店舗や神社などを会場に、地元だけでなく遠方からも人が訪れ、交流の場になっています。



横須賀雪枝さん

はけ市組員。ヨシタ手工業デザイン室の器を中心に暮らしの雑貨を扱うYUZURIHA主宰。



出かけてみよう！
地域のイベント



マスター木村

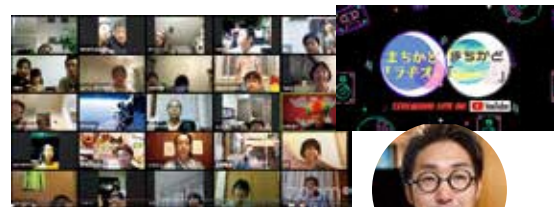
腹話術師 いずみ

遠出や旅行が難しいときも、身近に楽しいお祭りや交流できる場があれば、暮らしが豊かに感じられます。小金井では、貫井囃子や小金井囃子など江戸時代から伝わる由緒正しい伝統芸能を堪能できるお祭りから、社会情勢の変化から生まれたオンライン開催の企画まで、大小さまざまな規模でお祭りが開催されています。どんな状況になっても、人と人とのつながりを求める気持ちはいつの時代も変わりません。まずは気軽に身近なイベントに参加して、お気に入りのお祭りを発見してみよう。仲間を集めて新しいお祭りをつくってみてもいいかもしれません。新しい風を受け入れる、そんな風土があるのも、小金井の魅力のひとつです。

コロナ時代のあたらしい試み

オンライン夏祭り

新型コロナにより自粛を余儀なくされた2020年の夏。オンラインイベントの先駆けとも言える早さで「オンライン夏祭り」の企画が小金井から立ち上がりました。発起人は会員で3児の父、「さいもん」こと玉置智史さん。コミュニティ作りから始まり、オンライン盆踊りなど多彩な企画に総計2000人が参加、リアルで花火も打ち上げました。「常に新しいことが生まれていく場にしたい」という「まちかど」スペース。新しいコミュニティの在り方にご注目！



地域の人がつながるきっかけになったオンライン夏祭りはzoomで開催。月1でラジオ配信中。YouTube「まちかどスペース」。



玉置智史さん

梶野公園まつり

2011年に市内初の防災公園として整備され、その機能を広く知らせる機会として始まった梶野公園まつり。かまどベンチを使ったゆでパン作りや、子育て世代向けの防災講座など、楽しみながら近所同士のつながりができ、災害時の訓練にもなるという画期的なお祭り。梶野公園サポーター会議など公園利用団体が中心になって実行委員会を組織し、行政と協働で開催しています。



青木紘子さん

二児の子育てをしながら防災士として活躍の場を広げている、実行委員長の青木さん。エンターテイナーの顔も持ち、防災について分かりやすく発信中。

たちよスポット



和風ジェラート
おかし TOKYO

農家から直接仕入れた旬の果実や野菜で作られる、卵や香料・着色料を使わない優しい風味のジェラート。塩麹やほうじ茶などの和風のもの、春はイチゴ、夏はメロンなど旬の素材で作る季節のジェラートも人気。素材の甘みを感じることができる。



ケーニツヒ

本場ドイツで習得した伝統的な製法で作られた、約50種類の手造りハムやソーセージが、ショーケースの中にずらりと並ぶ。ホットドッグは2種類のパンと6種類のソーセージから好みの組み合わせを選べる。テイクアウトの他、2階のレストランでゆったりとくつろげる。

小金井阿波踊り



武蔵小金井駅前をメイン会場に毎年7月下旬に開催。多彩な連と観衆と一緒にあって祭りを盛り上げる。

木村…夏はイベントがいっぱいあるけど、はずせないのはやっぱり**小金井阿波踊り**やね。
いずみ…うんうん。私、小さいときに高円寺に住んでいたから、阿波踊りには思い入れがあって。小金井に引っ越して来て20年くらい、毎年観てるけど、すごく進化してる！踊り手も観客もレベルアップして、年々盛り上がってきて。成長するお祭りって感じ。
木村…観る人も参加する人もみんないっしょくたになって楽しんでる。障がい者施設の連もあって、毎年みんなすごく楽しみにしてる。踊りの

小金井桜まつり



都立小金井公園江戸東京たても園前がメイン会場。地元商店による出店や、市民による出し物のステージも。

マスター木村（以下**木村**）…小金井の祭りの中で市外から一番お客さんがたくさん来る、小金井市の名物といえば**桜まつり**、定番のはずせない祭りですよ。2020年に開催していたら66回目でした（コロナ禍で中止）。都立小金井公園の桜はなんと1700本ありますからね。桜の種類は約50種類！いずみちゃんも毎年行ってるよ。
腹話術師いずみ（以下**いずみ**）…もちろん！毎年、酔っぱらって転んじゃうんだよね。というのは、昼くらいに行くと知り合いのシートを渡り歩いて飲んで、結局夜までいるでしょ。もう帰りは酔っぱらって木の

ヒガコサマーフェスティバル



東小金井駅南口の日本歯科大のグラウンドを会場に、毎年8月初旬に開催される。東小金井南口商店会が主催。

上手さを競い合うより、一緒になって楽しむ参加型の阿波踊りなんよね。市役所連では市長もノリノリで踊ってる（笑）。
いずみ…ムサコの夏は阿波踊りなんだけど、ヒガコの夏といえは：
木村…**ヒガコサマーフェスティバル**。僕も毎年、スペシャルバンドを組んでステージで暴れてるで！
いずみ…観た観た！ステージの中で迷子のお知らせが入ったのにはびっくりしたよ。
木村…迷子のお知らせは大事やから曲の途中にアドリブで挿入することもあるよ（笑）。
いずみ…会場は芝生だし、家族で楽

小金井新能



野外に設けられた特設ステージで夕暮れ時に始まる舞台は、ここでしか体験出来ない荘厳な雰囲気にもまれる。



津村禮次郎

能楽士。重要無形文化財能楽総合認定保持者。他ジャンルとのコラボレーションを積極的に行ない、海外公演も多数。小金井市在住。

根につまずいて転ぶ。毎年そう！（笑）
木村…アンタ、気いつけや（笑）。大きなお祭りやけど地域密着で治安がいい祭りやね。出店者は基本的に小金井で店舗がある事業者だけやから、安心して酔える、楽しめるのも特長のひとつかな。
いずみ…地域密着といえは、毎年夏に都立小金井公園で開催する**小金井新能**も市民が運営しているんだよね。

まちはステージ！
 観るも楽し、出るも楽し
 カモンエブリバデー！！



しめるのがいいよね。空が広いのも気持ちがいい！出店も地元のお店ばかりで、とつてもリーズナブル。子連れにもお財布にも（笑）やさしい。
木村…ほかにも商店街や町会のお祭りとか、規模はいろいろでぎょうさんあるで。**京王通り商店会の納涼まつり**は、地元の子どもが小銭をにぎってやってくる初めてのお祭りやし。
いずみ…私が腹話術で出演させてもらっている**貫井北町中央町会まつり**、ビンゴ大会では子どもたちがロックフェスさながらに盛り上がるんだよ。毎年**貫井神社の例大祭**と同日開催だから、坂上と坂下のお祭りをはしごできるし。子どもだけで安心して参加できるお祭り、いろいろあるね。
木村…身近なお祭りのあるまち小金井って、いいね！

マスター木村

大阪出身。小金井のご当地パフォーマーとして多彩に活躍中。市とのコラボソング「黄金（こがね）の日々」動画が好評配信。本業はブルースバンド「スマートソウルコネクション」ギタリスト。

マスター木村と
お祭り

伝統的なお祭りから商店街の夏祭りまで、

イベント会場でお会いしましょう！
 ね、けんちゃん！！



会いましょ！！

木村…そうそう。重要無形文化財「能楽」保持者の津村禮次郎さんが中心になって、狂言の野村萬斎さんや、ダンスの森山開次さんとコラボしたり、伝統芸能の枠に留まらない舞台をつくりあげてる。
いずみ…舞台をまとめる津村先生、運営する市民の力は小金井が誇れる文化ですね。40年も続いているのもすごい。
木村…大ベテランながら衰えを知らない津村先生の創作意欲にはおどろくばかり。「こうあるべき」に囚われず若手とコラボしながら、伝統を受け継いでいく姿勢がかっこいい！
いずみ…身近なところで本物を観られるのは素晴らしいね。

腹話術師 いずみ & お人形のけんちゃん

1995年より故・春風イチロー氏のもとで腹話術を学ぶ。相棒のケンちゃん（5歳）とともに、笑えてほっこりするパフォーマンスで、市内外のイベントにひっぱりだこ。

腹話術師 いずみの
ガイド

マスターといずみが裏話交えて案内します！

はけの手 アニメーション

小金井市には「スタジオブリ」や「フィール」をはじめ、いくつものアニメーション制作会社があり、市内の風景などが、さまざまなアニメーション作品に登場してきました。緑豊かな風景とノスタルジックな建造物、中央線カルチャーなど、街の中には物語の題材がたくさんあります。

そんな小金井市に、さらに地域と密接な関係のクリエイター集団「はけの手アニメーション」(※通称：はけの手)が誕生しました。

「はけの手」は小金井市に住む作家で構成され、アニメーションを通じて地域をつなげることを目的としています。現在のメンバーは上甲トモヨシさん、一のせ皓コさん、坂井治さん、岩井澤健治さんの4名。

2019年に開催された「第52回小金井お月見のつどい」で「ばらばらアニメーション」を作るワークショップをはじめて出展しました。



右から上甲トモヨシさん、一のせ皓コさん、坂井治さん、岩井澤健治さん

地域とつながっていく
新しいアニメの可能性

タイニー リトル ハイドアウト
「tiny little hideout
スプーンフル
SPOONFUL」とのコー
ポレーションアニメ



© Hiroco Ichinose

代表の上甲さんは「アニメーションは、いわゆるTVアニメもそうですが、それだけでなく多くの可能性のある表現手段です。表現したいことに応じてデジタルだったりアナログだったり、オンライン上でみんなと一緒に制作することもできます。さまざまな手法や表現を試しつつ、特に子どもたちに遊びながらアニメーションのおもしろさを伝えていきたいです」と考えているそうです。

また、2020年12月には丸田ストアの「SPOONFUL」が10周年を迎えた企画として、カレンダー制作やアニメーションをサイト内に公開したり、YouTubeで「はけ」の風景を題材にしたイラストの制作過程を紹介するドキュメンタリー動画「小金井『はけ』の魅力を描こう」を公開するなど、積極的に地域のおもしろさを表現する取り組みを行っています。

アニメで まじまじと つながろう

聖地巡礼などアニメーション作品と地域のつながりが増すなか、単に人気の作品とコラボするだけではなく、一歩進んだアニメとの関係が小金井ではじまっています。

コラボ企画続々!

小金井アニメ協議会

小金井アニメ協議会では、市内のアニメ制作会社等の協力のもと、市内の店舗を巡回するクイズラリーなどの企画を行っています。

2020年10月～12月に放映されたアニメ作品『おちこぼれフルーツタルト』とのコラボでは市内の店舗に置かれたキャラクタ

「おちこぼれフルーツタルト」コラボ商品、小金井市ふるさと納税返礼品野菜ボックス



アニメ「ヒナまつり」「鹿楓堂よついろ日和」と小金井桜まつりのコラボポスター

ターパネルなどで気づいた人も多かったのではないのでしょうか？ 作中に市内の風景も多数登場するほか、キャラクターは町名にちなんだ名前であるなど小金井要素がふんだんに詰まっています。

過去にも、アニメ『ヒナまつり』や『鹿楓堂よついろ日和』とのコラボのポスター掲示や『フレームアームズ・ガール』の原画展を開催したりと、小金井市内においてアニメコンテンツを使ったまちおこしを行うための活動を続けています。

絵本でまちおこし! 「こびとづかん×小金井市」 こがねい わくわく コビトびより

なばたとしたか氏の絵本『こびとづかん』は、2006年に発行され、2021年には15周年を迎えます。主人公の「ぼく」が、昆虫でも植物でもない不思議な生きもの「コビト」を探る過程で、いのちの大切さや自然の多様性を学ぶ物語。続いて出版された図鑑などや映像シリーズで紹介される、緻密でリアルすぎるその生態により、子どもたちの間では「本当にいるか、いないか」が議論になり、「こびと探し」が大流行するなど、一大ブームを巻き起こしました。今では幼稚園や保育園、小学校で読まれる定番作品となっています。

15周年を記念して、子どもたちが夢中になる「こびと探し」を小金井市内で体験できる企画がスタート。本誌「小金井市このまちガイド」に紹介したスポットにもコビトが隠れていたりします。実はよく見ると本誌の紙面に…!?



「こがねい わくわく コビトびより」参加店のシールを集めてづかんを完成さよう!

© TN

クラシックからラップまで地域でつながる 小金井ゆかりのアーティスト

たくさんの演奏家を生んでいる小金井市。
ここではごく一部の方をご紹介します



スウィングラップユニット
SOFFet (ソッフエ)

YoYo

4歳でピアノを始め、15歳でSOFFetを結成。相手のGooFさんは本町小、一中の同級生。19歳でパークリー音楽院へ留学。現在はYoYo the "Pianoman" 名義で宮地楽器ホールなど市内でもライブを行う。2018年、小金井市観光大使に就任。三宅島友好音頭の編曲を担当。



おすすめのお店
カジュアルに立ち寄れる
ワインバー
「SWITCH」

小金井で
スウィッチ
入れましょう

東京フィルハーモニー
交響楽団 オーボエ奏者

杉本真木

緑中にあったオーケストラ(現在の弦楽部)2年生の時に教育実習に来た指揮者の茂木大輔氏に多大な影響を受け、オーボエ奏者の道へ。小6のとき作詞した緑小音頭は、今も児童に受け継がれている。こがねいガラオーケストラや、ムジカこがねいでも活躍中。



お気に入りのスポット
四季折々の自然が魅力
滄浪泉園

子どもたちに
文化を届けたい

お気に入りのスポット
思い出がいっぱい
小金井公園



呼んで下さい
どんでも

モノマネミュージシャン
ドラマー
チャン・オータ

ギター弾き語りやX JAPANのTOSHIなどのモノマネでステージに立つほか、複数のバンドのドラマーや、ドラム講師もつとめる。桜町病院で生まれ、二小・一中卒業。現在は5人の子どもの子育てに奮闘中。ジャンルにこだわらず人を楽しませるエンターテイナー。

おすすめのお店
炭火焼鳥が
美味しい
「ちよっくら」



小金井を
倍音のまちに!

倍音音楽家・
KAMOSU (醸)
尾引浩志

口琴やホーメイという民族楽器を用いて倍音を奏でる。海外でも活躍。市内で石材店を営んでいた祖父の代から小金井在住で、一小・二中卒業。武蔵野はらっぱ祭りに毎年出演。市内で口琴ワークショップを開催、じわじわと倍音文化を拡大中。楽器の制作もしている。

たちよりスポット



出茶屋の小屋

東小金井にある園芸店「オーリーブ・ガーデン」の入口で、植物に囲まれた赤い屋根の緑色の小屋が目印。炭火と鉄瓶で沸かすお湯と、自家焙煎の豆で丁寧に淹れられる珈琲は、至福の一杯。ホットサンドのほか、季節に合わせたケーキなど、種類豊富な焼き菓子も日替わりで楽しめる。



すうぶ屋 だみCafe

野菜を中心としたスープやカレーなどのプレートランチ、豆腐屋さんのおからで作るふんわりとしたドーナツなどが楽しめるカフェ。キッズコーナーもあるので、子ども連れでもゆっくりと時間を過ごすことができる。ライブやアート作品の展示など、イベントの開催も行っている。

働き方は「生き方」のカタチ

多様性を受け入れる街にはさまざまな生活、さまざまな仕事がり立ちます

働き方は今や、生き方、のひとつのカタチ。生活の場では人々は、働く人でもあり、お客さんでもあります。だから、人々として交流しながら街とともに成長していくのです。

「どんな仕事でも、働いていると新しい出会いがある。だから仕事はずっと続けていきたい」とSofarの鈴木飛鳥さんは微笑みます。

Sofarは2020年11月、東小金井駅から徒歩2分の東小金井南口商店街にオープンした、日用品とお菓子の店。バナナケーキにはマスコバド糖、キャロットケーキには洗双糖と、数種の砂糖を使い分け、しっかりと味わい深いケーキに仕上げています。

「二人暮らしの時、近所のカフェを通して知り合いが増え、街の人と関係を築けたんです。私もそういう店を目指しています」



1. 今日のお客さまは Coffee with 4 Elements の中野さん 2. ドライフルーツをたっぷり入れた「エイトケーキ」。パルメザンチーズ入りの濃厚な生地と酸味のあるドライあんずとの相性抜群 3. すりおろしニンジンがたっぷり入った、やさしい味わいの「キャロットケーキ」。クリームチーズのアクセントが美味。

店主が顧客に



丸田ストアー 2
それぞれが「ここが自分の居場所」と感じる、温かい雰囲気の丸田ストアー

そんな鈴木さんが東小金井高架下のシェア施設「MA-TO」で出会ったのが、トップクラスの商品のみを扱うコーヒー専門店「Coffee with 4 Elements」オーナー・中野善仁さん。

中野さんは、ネイルサロンも経営し、Coffee with 4 Elements に関しては「働いているより、味覚の追求で研究に近い」と言います。

その研究ぶりは徹底的。温度、時間、高さ、描く円の大きさ、すべてをデータ化。そのデータを基に正確に淹れたコーヒーは透き通った味わいで、Sofarの鈴木さんも「中

野さんが入れるコーヒーは全く別物。フルーティで大好き」と絶賛。常連客が足しげく通う店となり、経営もしつかりと黒字となっています。

「昔ながら」が新しい、生活に根差した働き方

小金井市前原で約60年続く「丸田ストアー」は「昔ながら」と新しい生き方が交差する場所。生活と仕事がとても密接しているのです。20年近く営む「山川精肉店」、市場のスタンド「SPOONFUL」、日常とハレの日の花を扱う「PETAL」、小さな焙煎所「珈琲屋台

出茶屋」、とれたて野菜を販売する「PARTIALLY」、街をキーワードに活動するアトリエ」とを（P.37参照）。どの店も個性的で、ストアー内では自立と協調がほどよく成立しています。

「働くことも生活も、つながっているなと思うんです。ここで働くなかで育まれた思いかも。ここで挨拶を交わし、日々いただくものがたくさんあります。それをまた少しでも受け渡すことができたらし」と、みんなのまとめ役、SPOONFULの眞嶋麻衣さんは言います。

働き方は違っても、想いを形にする土壌が小金井にはあるのです。

今日のお客さまはSofarの鈴木さん



顧客が店主に



3 Coffee with 4 Elements [MA-TO内]



1秒間にどれぐらいの湯量が落ちるか、計量計で測りながらハンドドリップしている





6

ヨシタ手工業デザイン室



4

農工大・多摩小金井ベンチャーポート チーフインキュベーションマネージャーの山本大介さんとコネクテッドロボティクスの高野友理香さん

コネクテッドロボティクス「農工大・多摩小金井ベンチャーポート内」

小金井から 全国・世界を目指す

小金井ライフでは思わぬところで最先端技術と出会えます。例えば、東小金井駅改札内の「そばいち」。茹でる、洗う、締めるの工程をすべてロボットで自動に行っています。この「そば茹でロボット」を開発したのが「コネクテッドロボティクス(以下CR)」。ロボットの頭脳・ソフトウェアを開発し、「調理をロボットで革新する」ことを目指しています。

小金井市にはベンチャー企業を「開発スペース賃貸」と「専門家の支援」の両面でサポートする施設「農工大・多摩小金井ベンチャーポート」があり、CRをバックアップしているのです。CRはその支援を受け、農工大の水内研究室とも共同研究を進めています。「外国籍スタッフも多く、今は仲間と、試行錯誤の日々。ジャンゲルの中

1時間に90個提供できるソフトクリームロボット「レイタくん」もCRの開発

ど、地域に開かれた企業です。LIGUNAは2020年、仕事を管理する部署とマネージャー職を廃止し、すべての仕事をプロジェクト化。永島さんはその人事制度の構築に携わってきました。「人事制度を補うため、自分で『キャリア形成支援プロジェクト』を立ち上げました。家族との関係を含め、キャリアは生き方そのもの。そのサポートにやりがいを感じます」。永島さんも子育てと両立しながらキャリアコンサルタント資格を取得し、成長してきたからこそこの提案。LIGUNAは組織をなくすことで、自ら行動する人材を育成しています。

丁寧な商品作りで ブランドを育てていく楽しみ

「暮らしが仕事、仕事暮らし」と



1. 事務所を武蔵小金井駅北口から徒歩5分の場所に移転し、ショップも併設しています
2. 「手で考える」ことを大切に、社にも手工業と加えています

を進むようなライブ感があります」とCR人事・広報担当の高野友理香さんは快活に笑います。

組織のない会社で キャリアをサポートしたい

2003年、テレビ通販で一躍成長企業となったスキンケア通販ブランドの「あきゆらいず」。2019年に社名を「LIGUNA」に変更し、東小金井駅近くに新社屋を完成させました。

「一緒に成長できると思い、小金井を選びました」と南沢社長。肌にもからだにも優しい料理を提供する「はだめし」(P36参照)をオープンして地元の方々とマルシェを行うな

自転車通勤の永島さん。出社の楽しみは社員食堂でもある「はだめし」の発酵玄米のデリプレート

5

LIGUNA「あきゆらいず」



社屋の一部をワーキングスペース化するプロジェクトにも関わっています



テレワークになったことで南沢社長との距離もかえって近くなりました



スキンケア商品

何を仕事にし、どんな風に働くかは人それぞれ。でも、「想い」をもって仕事と向き合う姿は同じです。職住近接が多い小金井では、「働く人」は「お客さん」にもなり、生活の中で「想い」を受け取る機会が多くあります。そういう交流を通して人は街と共に成長していきます。

インキュベーション施設



MA-TO

自分のオリジナル商品を作って、販売することができるシェア施設。店舗・シェアキッチン・教室・工房等の6つの区画があります。自分のお店や仕事を構えたい起業家などが集まっています。



PO-TO

路面に面したガラス張りのスペースで、店舗、事務所、ショールームなどとして利用できる新しいタイプのシェアオフィス。利用者同士のコラボレーションを生みやすく、創業者、小商いに人気の施設です。



KO-TO

東小金井駅近くの高架下にある、小金井市が設置した公共の創業支援施設。24時間利用できる個室・ブースのほか、1日のみの利用できるワーキングスペースがあります。

「KO-TO」「PO-TO」の撮影/本浪隆弘

農工大・多摩小金井ベンチャーポート

10

中小企業基盤整備機構が全国で展開する創業・ベンチャー支援施設のひとつで、東京では唯一。「大学連携型起業家育成施設」として東京農工大学と連携。入居すると事業化支援が受けられます。

お互いに教えたり、教わったり…。
みんなが学び合える場所があるのは、「文化の香り高い町」の証。

おもしろ深い文化イベント もりだくさん

子どもも大人も、興味のあるコトをとことん知りたいし、じっくり学んでみたい——。実は、そんな知的好奇心を刺激するイベントや学習機会は、想像以上に多くあるんです！



YA世代のカルタ大会。みんな真剣な眼差しで白熱！

図書館は「本との出会い」、「人との出会い」が生まれる場所

他の図書館に比べて開館時間が長く、休館日も少ないし、充実した案内やプロも絶賛する室内の飾りが目を和ませてくれます。また、座って本を眺められるスペースも充実しています。

「住民の皆さんの使い勝手がよくて、居心地がいいのは当たり前。そのうえで、思いがけない本や人との出会いがある場所にもしたいのです」

きたまちセンター1階にある図書館は、「とにかく居心地がいい」と注目が集まっている人気スポット。それもそのはず、

と、きたまちセンターの図書館分室長の田中肇さん。初めて絵本に出合う幼児から興味範囲が広がる小学生や自分と向き合うYA世代(ヤング・アダルト、思春期の中・高校生)、そしてさまざまな交流の中で学びの気持ちに刺激される大人まで、さまざまなイベントや学習会などを仕掛けています。

「勉強や部活に忙しいYA世代は、読書離れになりやすい時期。少しでも本や文字に親しんでほしいと、ビブリオバトル(書評ゲーム)やカルタ大会、製本体験などを開催しています」

世界各国の名著を読み込む課題型読書会。「香り」「スポーツ」など毎回テーマを設ける紹介型読書会、会話を楽しむ対話型読書会、「図書館で恋が生まれる」と題した合コン型イベント…。思いがけない出会い



福袋のように中身は内緒。どんな本と出合うのかドキ！



きたまちセンター図書館

を創出するために、田中さんは次々と斬新なアイデアを出し、実行していきます。

「古い雑誌を利用して、そのときの気分で写真やイラストなどを自由に切り貼りするコラージュ講座も人気です。それまで気が付いていなかった自分に出会えるからかもしれないね」

美しい海や山の写真ばかりに目がいくのは、仕事に追われるうちに、心の底では旅がしたいと願っているから？ 料理の記事が気になるのは、体が栄養を求めているからかも。自分自身に関心に向け、気づきが生まれることは、人生をより豊かにしたり、新たな一歩へとつながる指針になったりするかもしれません。「人々と意見や感想を交わすのは、

誰にとっても大切なこと。「こういう場があるから、毎日がんばれる。今の生きがいだ」「初めて小金井市とつながった気がした」などの感想をいただく、うれしいです」

型破りなイベントばかりではなく、田中さんは、地域の図書館が担うべき基本的な役割についても注視。毎年、本館で実施している市内18カ所定点観測(撮影)を行って小金井市の時の流れを記録する事業を始めたり、プロではない市民が書いた本を貸し出しする「市民文庫」を設置したり、貫井北町地域のお店のチラシやメニューなどを「資料」として保存したり、「小金井の文化」を追究しています。

「社会的な事件や関心事(出来事)、哲学などについて語り合う機会も重要だと思っています。みんなと一緒に考え、語りませんか」

どんな世代も、新しいことを知ること、学ぶことは、楽しい——。図書館内の案内、市報、掲示板などには、そんな根源的な喜びにつながる情報が発信されています。



イベント「図書館で恋が生まれる」は本好きの男女に好評。

定番人気の「学び」スポット

市内在住なら、その名はどこかで聞いたことがあるはず。教育的施設として、さまざまなイベントに参加できるスポットとして、ぜひおさえておきたい2つの柱を紹介！

はけの森美術館 3



画家・中村研一のコレクションを所蔵する美術館。展示だけでなく、教育プログラムも充実しているのが魅力。子ども向けの講座はもちろん、大人向けの体験ワークショップなども充実しています。市民の芸術文化活動の拠り所であり、市民参加・参画型の美術館として親しまれています。

- 1 はけの森に春を奏でる吉野直子ハーブコンサート2019。
- 2 森の中へ誘われるような静かなたたずまい。

江戸東京たてもの園 2



江戸時代から昭和までの建物が立ち並ぶユニークな博物館。現地保存が不可能な文化的価値の高い建造物を移築し、復元・保存・展示しています。お正月の催しや夕涼みなど、昔の情景を再現したイベントでは、当時の雰囲気味わえると子ども連れに人気です。



- 1 「夜間特別開園 たてもの園 下町夕涼み」の様子
- 2 ビジターセンター





農園内では
さまざまな体験
活動が行われて
います。

東京学芸大学内にある、環境教育研究センター教材植物園。通称「農園」として、地域の人々、近隣学校・施設の人々に開放されています。しかも、国立大学の教育施設はあまり広く開放されていない中、ここは自由に農園内を散策することが可能。都内では珍しい水田の様子や畑の作物の成長を眺めたり、昆虫を観察したりして楽しめます。四季折々の樹木や草花はもちろん、温室のバナナやハイビスカスもぜひ観察を。



1. 一年を通して田んぼの様子を見れば、米作りが身近に感じられるはず。
2. 大学内の北西部に位置する農園(畑)は、四季を通じて散策したいスポット。

東京学芸大学
環境教育研究センター
教材植物園

7

自分の住む地域の
歴史や暮らし方への
興味を満たして
くれる資料館

教育者・下村湖人が若者と語り、小説「次郎物語」の構想を練った浴恩館を改修し、博物館施設とした文化財センター。現在は、市内から発見された考古資料・古文書・民具をもとに、小金井市のあゆみや生活について常設展示しています。縄文土器(原始コーナー)から、板碑(中世)、玉川上水実測図(近代)、下村湖人に関する資料(現代)まで、じっくりと地元の歴史を学べる「学びスポット」なのです。あまり古い歴史に興味はない人も、武蔵小金井駅周辺の昔の写真(昭和)と現在の様子を比べて、「へー、こんなふうになったんだ」と時代の流れを感じるのも、きっとおもしろいはず。講座やワークショップでは、小金井市の歴史を学ぶ講座の他、現存する機織りを利用した「はたおり教室」も人気です。



小金井市文化財センター

8

1. 展示テーマは、時代別のコーナーから、暮らしと仕事、浴恩館と湖人などさまざま。
2. 夏休み開催のはたおり教室の様子(小学4年生~中学生対象)。



きすう

©TN

行ってみよう! やってみよう!

おもしろ 体験ガイド

さまざまな施設で開催されている講座やワークショップ。子どもと一緒に楽しめるイベントあり、大人の教養を深めるクラスあり、その「すそ野の広さ」は小金井の自慢の一つ。さあ、好奇心の赴くままに参加しましょう!

昔ながらの
知恵や工夫で
エコな暮らしを
考える

地球温暖化防止などの環境学習やエコを意識した各種ワークショップに利用されている環境楽習館。木の実を使った工作といった子ども向けのイベントだけでなく、柿渋染めやしめ縄づくりなど、昔の暮らしの知恵を学ぶ講座も充実しています。数々のエコシステムが施され、木のぬくもりあふれる空間は、幅広い世代の人々が集い、五感を使って学ぶ場所。その居心地のよさも魅力です。



小金井市環境楽習館

4



1. 手仕事の魅力を体験できる講座がいっぱい
2. 独特の色と風合いが魅力の柿渋染め講座

幅広いジャンルの
イベント開催、
サークル活動など
の「交流の場」

武蔵小金井駅の南口前にある「小金井 宮地楽器ホール(小金井市民交流センター)」。豊かな響きを持つ578席の大ホールと平土間式の小ホールは、それぞれ幅広いジャンルの催し物に利用されています。市民ギャラリー、練習室、和室なども備わっており、まさに市民の大切な文化活動の拠点。通勤・通学、買い物の際にも気軽に立ち寄れるスポットの一つです。

小金井 宮地楽器ホール [小金井市民交流センター]

6



展示イベントが開催されるマルチバーバス。大・小ホールでは音楽、落語、能楽などイベントは多彩。

昆虫、ホログラム、
スライム…
科学への関心が
刺激される講座

もともと繊維に特化した博物館としてスタートした東京農工大学科学博物館。現在は、学内の農学・工学の研究成果を発信する基地として、研究・教育活動に重点をおいた大学博物館施設として、常設展やさまざまな科学イベントを開催しています。遊びながら学ぶスタイルの小学生だけでなく、中学生や高校生向けのより本格的な講座の充実ぶりも、子育て世代にはうれしいところ。



テーマは「酸化と還元」。果たして実験結果は!?

東京農工大学科学博物館

5



誰もが誰かのためにできることをする。それが当たり前がこの町の力です。

みんなで助け合おうと 町はもっとおもしろい

— 予想外のマッチングから 生まれるモノとは？ —

「みんなが求めている商店街の役割って何だろう」。商店街の活動に行き詰りを感じていたけやき通り商店会会長で「あいたい屋」主人の益田智史さん。その答えを見つけようと、けやき通り周辺の皆

さんへアンケートを行ったところ、意外にも「居場所づくり」や「見守り」などに大きな関心があることがわかりました。そのことを小金井市立本町

合っています。山極さんは、「福祉業の自分たちとは対極に思っていた商店会の人たちとマッチングすることで、いろんな課題が解決したのは驚きでした」と話してくれました。

高年齢在宅サービスセンター所長の山極愛郎さんに相談したところ、二人の話が盛り上がり「みんなの安心・ささえ愛ネットワーク」(みんな愛ネット)を始めることになっ



益田さん(左)と山極さん(右)。この2人のつながりが必要なければ、「みんな愛ネット」は始まらなかった。

たそうです。そこで2017年から月1回、保育園長、カフェ店主、福祉関係の方々などにも参加してもらって、それぞれが日頃思っていることを伝え

た。例えば、在宅サービスセンターで思うようにいかない高齢者の農業体験の実情をみんな愛ネットで話すと、「ご近所の大久保園で『援農ボランティア』として活動しては？」という提案が出たのです。紹介された大久保園は年間千名以上の子どもたちがお芋ほりに訪れている広い生産緑地。大久保園の大久保勝盛さん曰く、「空いた畑で子どもたちのお芋ほり企画をしたら好評で、それ以来続いています。収益よりもそこは子どもの笑顔優先で(笑)。畑が子どもたちの遊び場や地域の拠点になるような、交流できる場所になっていったらいいなと思っています」



大久保勝盛さん 大久保園での芋ほり体験(右)



大久保園

東京商店街グランプリ授賞式。中央のピンクのハッピー姿が益田さん。



役の人をアプリの情報に頼りに探索・発見するというゲーム形式のイベント。その先には地域で困っている人を誰でも気軽に助けようというねらいがあります。このイベントで商店会は「第14回東京商店街グランプリ」で優秀賞を受

一人ひとりに 寄り添う居場所

— 社会復帰へのサポート

賞。他の地域でも同様のイベントが行われるなど普及への道が進んでいます。「同業者だけの枠を取り払い、ご近所みんなで一つの輪を囲んで話をする」と新しい答えが見つかる。福祉、商業など元々は違う分野にいた人たちがタッグを組むことで、大きなつながりの糸が織られ、地域の基盤が強くなっ

ていく。これがみんな愛ネットの良さです。誰でも参加できるみんな愛ネット。参加したい方はあいたい屋までご連絡を！

meray (旧irutoco) はうつやひきこもり、その他の「生きづらさ」を抱えた人が社会で働きたいと思った時に、様々な角度からサポートしてくれる障害福祉サービス施設(就労移行支援)です。対人コミュニケーションや就職のためのスキルアップなどの訓練を受けながら、利用者一人ひとりに寄り添ってくれる居場所となっています。

「体や心が完全に回復していない方にとって、地域のなかで徒歩で通えるのはとても大切だと感じています」。代表であり管理者の永末美幸さんは2018年にイルトコを設立(2021年2月にmeray

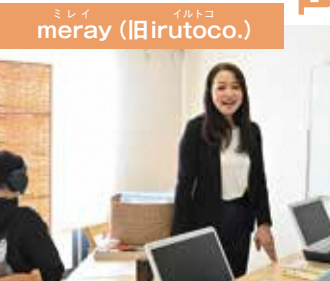


「クラフト」と呼ばれるヘアアクセサリ。市内のイベントで不定期に販売している。



けやき通り商店会のメンバー。向かって左から工藤さん(ヘアサロン十和田)、益田さん、杉淵さん(セレモの森)、山極さん、清水さん(清水がく事務所)。

けやき通り商店会



隣の当たる部屋で自習する利用者さんと代表の永末さん。

「安心してできるあたたかな場所で、自分らしい働き方を見つけてほしい」。心身を整えて、次のステップへ進むための場所が地域の中にあることは、とても大切なこと。ここから健康やかに社会復帰ができるようになることで、地域もまた元気になっていくのだと思います。

公園でも、 ラジオでも 「お母さん」と つながるサロン

Hütteのキャッチコピーは「お母さんスイッチオフ」。ここは24時間ノンストップのお母さん業から、一人の女性に戻る時間を過ごすための大人のサロンです。

「以前に住んでいた町のあるサロンで、子どもは自由に遊び、大人はコーヒーを飲んでゆったり過ごしていて、一人の大人としての時間や空間があったんです。こういうのいいなあ。その思いがHütteの根底にはあるのかなと思います」



1

代表の石井優子さんの語るHütteは「目的のないサロン」。イベントは企画せず、木陰で本を読む、出会った人と語らい、それを横で聞くだけでもいい——主体的に過ごす大人の時間があります。持ち物も自由、参加費は無料で、いつ来てもいい帰ってもOK。

自分の話はせず、ただそこに居て、来た人たちをゆるやかにつなげてくれます。利用者の女性の「優子さんは、癒し」という一言は特に心に残るものでした。石井さんのまわりにできるふんわりと自由な雰囲気の中でこそ、お母さんたちの心は柔らかくなって、本来の自分に戻り、本当になほしい「人とのつながり」が作れるのでしょう。

1. 小金井公園で語らうひととき。初対面でもみんなほがらかで楽しそう！ 毎週金曜日に開催。
2. 代表の石井優子さん。ご自身も2児の母。

元々室内サロンだったHütteは2020年に都立小金井公園内で「Hütte osoto」として活動、また外出できないお母さんたちのためにインタネットラジオ「Hütte suru」も配信しています。たまにはスイッチオフをしに、あなたもHütteに来てみませんか？



2

誰もが安心して 暮らせる地域へ

小金井に住み始めると「小金井はいい人が多いから暮らしやすいよ」という言葉をよく耳にします。それは新しい住人でも地域の活動にスッと入れてくれる、懐の深さがあるか

らなのです。

小金井では地域で活動している団体がたくさんありますが、「浴恩館日和」は地域の有志が中心になり、緑町の浴恩館公園内にある野外調理場で多世代交流を続けています。四季折々の豊かな自然のなかで、子どもからお年寄りまで一緒に釜戸の火を囲むことは、「見えないけれど大切なこと」をみんなで共有する大切なひとときです。

「誰かの役にたつことで、自分も充



浴恩館日和

浴恩館日和のひとこま。多世代交流の場として活発に活動している。毎月第2水曜日に開催。

5 たち寄り処 森のこみち



縁側のある日本家屋からはいつも笑い声が。毎月第4木曜日に開催。

電できるの」と話してくれたのは、高齢者のデイホームと保育園、そして地域の寄り合い所を全て一つの建物で行っている「地域の寄り合い所 また明日」の森田真希さん。お世話されることの多いおばあちゃんや赤ちゃんのお世話をすることで、満たされていく。家族ではないけれど、近くの誰かと関わることでパワーを充電できる。これが地域で安心して暮らせる秘訣なのです。常連さんでにぎわう「たち寄り処 森のこみち」でも、月に一度の住み開きを楽

6

地域の寄り合い所 また明日



おばあちゃんが抱っこすると寝てしまった2歳のお子さん。

代表の森田真希さん、和道さん夫妻。



しみにしている独り暮らしのお年寄りがたくさんいるそうです。今回紹介したのはほんの一部ですが、取材先ではどこでも何気ない優しさを感じました。肩の力が抜けていて、個人を尊重してくれる距離感がとてもよいのです。無理をしない良さ、と言えばよいでしょうか。少しの気遣いや挨拶。一人ひとりのちよつとした優しさが、誰もが暮らしやすい地域を作っていくのでしよう。

🏠 たちよりスポット



3 ROCK'N KITCHEN あいたい屋

けやき通り商店会長益田さんのお肉レストラン。何ととってもジューシーなお肉がおすすりめ。テイクアウトもしている「あいたい屋ステーキ丼」はボリュームたっぷり！ エネルギーギッシュな益田さんから元気をもらえます！



4 Cafeりあん (1F) フラワー工房さくら (2F)

貫井南町のフラワー工房さくらでは焼き菓子を中心に製造販売をしています。1階のカフェは地域のサロンとして多くの方が訪れ、障がいのある方々が個性を生かして働く場となっています。

START



基本のキットを受け取る



部品を集めて…



完成



展示



体を動かし、手足を使い、心を弾ませて遊ぶなかで、子どもは育っていくもの。先輩ママ&パパが応援してくれる楽しい子育ては、地域ならではの活動です。

いっぱい遊んで

大きくなあれ



集中的に狙われて、お父さんは苦戦中!



小さい子のお世話が自然にできるのも成長の印。

「地域のおっちゃん」として子どもたちを見守りたい

地域の子どもたちには、心豊かにすくすく育ってほしい——小金井では、子どもたちの成長を温かく見守る活動があちこちで行われています。

お父さんたちが中心となって活動している「小金井第三小学校 おやじの会」もその一つ。水鉄砲遊びや

子どもも大人も工作を楽しむ地域で盛り上がりそう!

毎年夏休みに開催されている小学生6年生以下を対象とした木工コンテスト「夏休み木工チャレンジ」。木材パーツのキットを使って、自由な発想でオリジナルの作品を作って提出。それを展覧会で多くの人に見てもらい、優秀作品は表彰式イベント

トで表彰・記念品を贈るといふイベントです。夏休みの自由研究や親子で取り組む工作としても好評です。「子どもたちには、自然素材である木の感触を味わってほしいと思います。また、想像力でモノを作り出す楽しさもぜひ体験してほしいですね」と実行委員メンバーの飯田博之さん(株式会社タカキホーム)。実際、

子どもたちの発想力には驚かされているそうです。地域のお店や会社から、基本の木工キットに追加できる材料を無料でもらえるのも、このイベントの魅力。実際、ふだんお店や会社が廃材として捨ててしまっているモノや材料の切れ端などが、アイデア次第で作品づくりに必要なパーツに大変身するので。 「地域に暮らす子どもも大人も、みんなが楽しい時間と空間を共有できるつながりを広げたいと願っています」 子どもが多くの大人に見守られ、大切にされて育っていく——。このぬくもりとやさしさこそ、小金井が誇る「地域力」なのです。

家族と仕事以外の知り合いが増えると楽しい! 地域デビューのきっかけとしてもおすすめです。

子育てを支援する「のびのびの」を始め、さまざまな団体と協働しながら、積極的に活動していくそうです。



たちよスポット



にしきごはん

最近、暴飲暴食が気になる、子どもにもっと野菜を食べ慣れてほしい…、そんなときはココ! 野菜をふんだんに使った体が喜ぶ「ベジごはん」をどうぞ。「自分で食べて美味しいと思う安心安全な食材を使い、素材を生かしたベジごはんやベジおやつを作っています」と店主の西真紀さん。



フォレストママ

植物性100%、グルテンフリーの体にやさしい焼き菓子なら、アレルギーが心配な子どものおやつにも安心。米粉を使い、卵・乳製品・小麦・白砂糖不使用のマフィン、ほっとするやさしい味わい。「季節の果実を使ったマフィンもおすすめです。お好みで選んで」と店主の澁谷聖子さん。



子どもの笑顔が宝物です！

**秘密基地みたいに楽しい
放課後スポット**

ものづくりが好きな子、遊ぶバ
ワリーたっぷりな子、安心して過ごせ
る居場所を求めている子におすす
めなのが、アトリエ・ギャ
ラリー・ショップ「と
をが」。妊婦さんや0
2歳の赤ちゃん連れO
Kの親子クラス、3



とをが

5

- 1.「電車をつくろう！」という声に、仲間が参加。
2. 親も子どもも描くことに夢中。

「緑日を開いて地域
どもが子どもでい
られる時間」が流
れているのです。



まずは一度体験し
て、子どものやる気
を確かめるのがおす
すめです。

もごはん相談室」
のほか、「子ども
調理室」では子
ども自身が調理



もぐもぐ子ども調理室

6

習った料理をもうちで
再現する子も多い。

6歳の未就学児クラス、小中学生
の放課後クラス、畑のクラスがあり、
楽しい時間を過ごしています。
「アトリエは、表現と実験の部屋です。
自分のペースで、やりたいことをや
りたいようにやってみる、そんな場
所と時間を大切にしたいのです」
と、代表の種生芽実さん。

子ども自身の気づきや発見、「や
りたい」という気持ちが大切だから、
決して子どもを急かせないし、課題
の押しつけもなし。

離乳食の作り方、幼児食の好き
嫌い、成長期の栄養バランス。子
どもの食に関する悩みは多いもの。
そんなお悩み解決の助けになるの
が「もぐもぐキッチンスタジオ」で
す。離乳食や幼児食に関する栄養
士のアドバイスが受けられる「子ど
もごはん相談室」

**料理が子どもの力をのばす！
子育ても楽になる!!**

の人と交流したり、周りの農家さ
んの畑へ繰り出したり、自分の住む
町との関わりも、大きな学びにな
ると思います」
小金井には、やがて豊かな思い
出となる、こんな秘密基地のよう
な場所があるのです。

して、混ぜる、こねる、伸ばす、包
むといった動作の基本が身につく幼
児クラス、煮る、焼く、蒸す、揚げ
るなどの料理の基本を身につける小
学生クラスを実施中。
「子どもが主役の調理室です。道具
も子どもの小さな手に馴染むもの
を選び、背の高さに合わせたオリジ
ナルの調理台も用意しています。段取
り、味覚、計量、工夫すること…な
ど、調理を通してさまざまな力を育
てたいと思います」

と主宰の潮田彩さん。小さな子に
包丁や火の扱いは難しそう…と思
いきや、みんな真剣な表情で調理に集
中するので大丈夫。リピート率も高
い講座です。



- 1.「ミニこがねい」のカフェの様子。手作りしたお菓子をラッピングし販売。
2. 受付を兼ねる市役所は、大切な仕事の一つ。
3. プレーパークでは、土、水、空気を味わいながら、イキイキと遊ぶ。

から準備しま
す。「こどものま
ち」という遊び
を通して、子ど
も達は生き生き
と役割と責任を
果たします。



3

子どもの「やってみたい」を大人が
支えるところは、当法人の事業で
あるプレーパークに通じています」
と団体代表の邦永洋子さん。理
事の松下直子さんも、子どもがやり
たいと思ったことを支援したいと考
えています。
「自然の中で遊ぶプレーパークと
いった、子どもが自由に動いて楽し
める場が大切だと思います」

たちよりスポット



キュクロブスケッチ

4

本町の住宅街にあるキュクロブ
スケッチは地域の誰もが気軽に
立ち寄れるカフェ。昔ながらの
縁側のある和室ではレッスン
教室やネイティブ講師の英会
話教室なども開催。「やりたい
人がやりたいことをできるよう
な場の提供をしたい」とご主人
の平林さん。定期的に出茶屋も
出店！



はだめし

3

肌によい飯=からだによい飯を
コンセプトに、薬膳の知識を盛
り込んだカフェ。「酵素玄米と
日替わりデリ」は、新鮮な野菜
を使ったサラダや煮物が7種付
いて健康的。多彩なスパイスを
ブレンドして作るカレーもおす
すめ。子連れでも気兼ねなく利
用できるピクニックルームを併
設し、テイクアウトもOK。

とことん遊ぶ！
それは子どもにとって
生きることに同じこと

とことん遊ぶ体験は、子どもに
とって食べることや眠ることと同じ
くらい大切なこと。そんな思い
から、「NPO 法人こがねい子ども
遊パーク」は、子どもたちが安心し
て遊び、安心して居られる場所を作
るために活動しています。
その活動の一つとして開催された

「ミニこがねい」。もともとドイ
ツ・ミュンヘンで開催された「こ
どものまち」をもとに、子ども
だけが住人になり、まちづくり
をするというイベントです。子
どもたちは市役所や放送局、新
聞社、宅配サービス、お菓子の販売
ゲーム店など、さまざまな仕事をし
て「ミニニコ」という通貨を稼ぎ、そ
れを使って買い物やサービスを楽し
みます。
「子どもも実行委員を募集し、半年前
から準備しま
す。「こどものま
ち」という遊び
を通して、子ど
も達は生き生き
と役割と責任を
果たします。

子どもが自由に思う
ように動けるように、
一緒に考えます。





地元野菜、食べていますか？
心と体にやさしく調和する口福を
知らないなんてもったいない。

「近所野菜は
新鮮・安心・おいしい」



「おふくろ大根」は大きく甘い。おろしも煮物も◎。

みんな、遊びにおいで！
畑を地域の交流スポットに



地元で収穫される野菜が元気なら、そこに暮らす人も絶対、元気！
なぜなら、人と同じ空気を吸い、同じ水で育った野菜を食べれば、地域

の持つ自然の力を心身に取り込めるから。
小金井は、大都市・東京において、

そんな健やかな暮らしを楽しめる地域です。何しろ、ずっと農地を守ってきたベテラン世代はもちろん、代替わりした若手農家も元気いっぱい

「都市農業は、消費者が畑に近いのが魅力。『とれたてだから、新鮮でおいしい』『生産者の顔が見える野菜だから安心して食べられる』と言ってもらえるのが、うれしいです。」

ファーマーズマーケットや地元のスーパーなどに出荷したりしています。農協（小金井

い。新しい時代の都市農業を考え、さまざまな取り組みをしているのです。
萩原英幸さんも、その一人。季節ごとにさまざまな野菜を育て、給食用として市内の小中学校に納めたり、農協（小金井）で販売しています。畑で作業しているときなどに気軽に声をかけてください。給食の地産地消率向上に努力する一方で、今、萩原さんが特に力を入れているのが、子どもたちへの食育。夏場は毎週末のように学童の子どもたちを受け入れて、畑で野菜の世話をしたり、収穫体験をしたりする機会を設けています。



みずみずしいカリフラワーは温がいて食べても、ピクルスにしてもOK。

「野菜嫌いだっただ子が『自分で収穫したブロッコリーは美味しかった』と言ってくれました。防災や地域の安全の面からも、子どもたちにもっと気軽に畑に来てほしいと思っています。」
実は、防災拠点という役割を担っている畑。地震などの災害が起こったとき、子どもも大人も、安全なスペース、食べ物や水を求めて



食べ頃のブロッコリーを選んで、もくもくと収穫中。

集う貴重な「逃げ場」なのです。「私たちはいつも畑にいます。だから、子どもたちが助けを必要とするときにも、すぐに対応できます。だからこそ、日頃からお互いに顔見知りになっておくことが大切だと思います。」
と萩原さん。畑は、「近所野菜が育つ場所。心と目を和ませてくれる緑地であり、地域の人々が集う場所。まずは近くの畑に出かけてみるのが、小金井の暮らしをより豊かにしてくれる第一歩です。」

みんなに健康でいてほしい
地元野菜を給食で味わって



代々受け継がれてきた農家に生まれた大澤桜さん。何と17代目！家業を継ぐと決心したのは、東日本大震災がきっかけだったそうです。当時15歳。流通が滞るなど社会が混乱する中、「とりあえず食べられるものがあれば、畑があれば生きていける」と感じたとか。確かに、東京に暮らす私たちにとって、身の回



トラックに乗せた、丸々とした白菜は自慢の品。

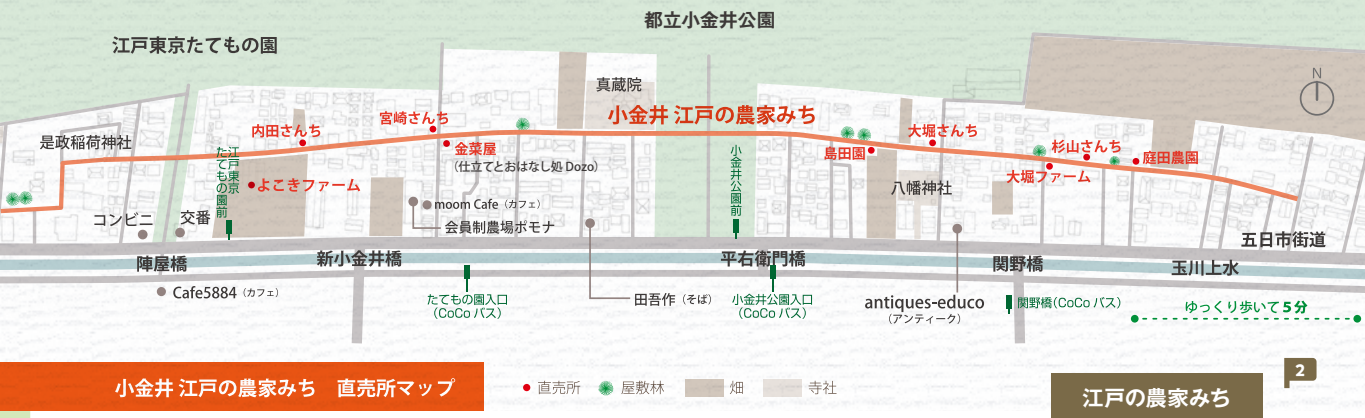
りに畑があり、いざというときも食べ物があるという安心感は何にも代えがたいものです。
大澤さんの畑の野菜は、農協（小金井ファーマーズ・マーケット）、イトーヨーカ堂武蔵小金井店、市内のいなげや3店舗の他、PARTALYやベジハウスなどの宅配業者を通じて購入可能。自宅の敷地内にある水洗いや袋詰めなどをする作業所

に直接買いに来るお馴染みさんも多いとか。
「市内の小中学校14校の給食用に、うちの野菜を届けています。給食用の野菜は、少しでも虫食いやダメージがある野菜は、少しでも虫

で、特に気をつけています。」
畑の土を整える作業から始まり、種まき（植え付け）、肥料やり、収穫、出荷。大澤さんが小柄な体ですべてを精力的にこなすのも、子どもたちの笑顔が見たいから。
「子どもたちにはいっぱい野菜を食べて、健康に過ごしてほしいです」
地元野菜を通じた食と健康についての学び。子どもたちは、おいしい給食を通して、食べることの大事さ、豊かさ、楽しさを学びます。



漬物にも、鍋にもおすすめです。ぜひ味わって！



小金井 江戸の農家みち 直売所マップ

江戸の農家みち



季節や時間帯によっては、直売所の野菜が少なくなることがありますのでご了承ください。MAPは直売所のフォルダや「仕立てとおはなし処 Dozo」さんなどで手に入ります。

散歩がてらに野菜が買える野菜スタンドストリート
興味をそそられる「小金井 江戸の農家みち」という名前。小金井公園と五日市街道に挟まれた小路沿いに、昔ながらの農家屋敷の名残りの蔵や屋敷林が点在し、農家の野菜直売所が並んでいることから名づけられました。実際、お散歩がてら、ぶらぶら歩けば、ここにもあそこにも小さな野菜スタンドを発見！ 四季それぞれの旬の野菜や切り花や苗、小金井特産のはちみつ、ジャムなどに出合えます。

戸の農家みちの会」の村岡尚さんと松嶋あおいさん。「スーパーでは手に入らない、珍しい野菜やおろぬきなど規格外の野菜が手に入ることもあります。四季折々の農のある風景とともに、野菜たちとの出会いを楽しんでもらえればと思います」
「料金箱にコインを入れる方式の野菜スタンドは、小さな子の『お買い物』レッスンにも最適。小金井公園で遊んだ帰りに買って帰る人も多いようです」
のんびりゆったり歩いて、気のおもむくままに野菜を買う。一度味わうとやみつきになりそうな、小さな幸せスポットです。

パンジーは1ポット100円で販売。黄色、オレンジ、紫などが揃う。



「7月上旬から、剪定をしたです。」
「うちでは5〜6種類のポインセチアを出荷しています。ピンクや白もありますが、定番で赤のプリメーロレッドが1番人気です！」
1鉢から小売りもOKで、ホームセンターなどよりも割安で購入できると、知る人ぞ知るおすすめスポットです。



温室は、ポインセチアの赤、赤、赤の洪水。

四季折々の花に癒されるそんな暮らしはいかが？



り光の当て方を工夫したりして大切に育てています。うちでは、枯れ葉をこまめに取り除くといいですよ」と大久保さん。実際、近所の方から「キレイに長持ちしているよ」と言われると励みになるそうです。うち時間が見直されている昨今、ぜひ庭や窓辺のプランターで植物を育てたり飾ったりしたいもの。心のゆとりにも、ぜひどうぞ。



丹精込めて出荷しています！寒い時期を少しでも明るくしたいですね。

田 たちよりスポット

桜天然酵母パン
びおりの

4



心と体がホッとするようなやさしい味わいのパンが食べたい日は、このカンパニーがおすすすめ。桜の天然酵母を使い、その日の気温や湿度も考え合わせて丁寧に発酵させたパンは、無添加だから、幼い子どもが食べても安心。フォカッチャも人気。

ファンタジスタ

3



東小金井駅近くのパン屋さん。毎日50〜60種類ものパンが並ぶから「今日は何にしよう…」と楽しく悩むお客さんも多いとか。小金井産の野菜を特製クリームチーズと組み合わせた「ベジフォンデュ」は、味わいのハーモニーが◎。こぎんちゃんの焼印が入った「こぎんちゃんあんパン」もどうぞ。

PARITALY 福菜屋

1



サラダ、和え物など色とりどりの惣菜がお待ちかね。



地元野菜と地産商品の宅配、地元野菜中心のやや（丸田ストア内）移動販売など、4つの形で地元野菜を届けているPARITALY。「バリタリー福菜屋」はそのうちのひとつで、地元野菜をシンプルに調理し、薄めに味付けした惣菜を提供。野菜みじりの卵焼き、さつまいも本来の甘みを生かしたサラダなどのお惣菜はそのままでもよし、好みの調味料を加えてもよし、「おいしい！」の笑顔が広がります。



縁側のカフェへどうぞ。テイクアウトもOKです。



旬野菜と国産小麦で作ったパンをどうぞ。

「小金井江戸の農家みち」の「金菜屋」では無農薬野菜を量り売り。

「まるみブレンド珈琲」「インドで覚えたチャイ」が人気。

仕立てとおはなし処 Dozo 7

築80年の木造平屋建てのお店では、和裁小物販売と和裁教室、物語の口演、パンの販売、縁側カフェ…など、万華鏡のようにさまざまな活動を展開。何でもありのごちゃまぜ感がほどよい具合で落ち着いているお店は、知る人ぞ知るおもしろスポットです。なごみスペースでもある庭先の「金菜屋」で「小金井産の旬の野菜を買うのが楽しみ」というお馴染みさんも多い。



揚げ処 まさ竜 8

プロの料理人がひと手間もふた手間もかけ、小金井産の野菜をふんだんに使った串揚げと小鉢料理は、「感動的」という言葉がピッタリ。夜の「おまかせ串コース」は、揚げ物の間に季節の小鉢料理を少しずつはさむスタイルで、お客はお腹いっぱいになったら、自らオーダーストップ。カブ、さつまいも、ばんえいマッシュルーム、銀杏、そら豆…。「おお！」と野菜のおいしさをしみじみ感じるお店です。



揚げ串(カブ、タラの芽)もおひたし(ほうれん草)も小金井産。(↑)カウンターでは野菜がお出迎え。

くりやぶね 10



テイクアウトを中心に営業中。お惣菜選びに悩むときは、おかずセットがおすすめ。

創業当初から、地元の朝採れ野菜をたっぷり使ったヘルシーで家庭的な手作り料理を提供。毎日でも食べたいやさしい味わいの「地場野菜弁当」「江戸東京野菜弁当」の他、白和えや煮びたしなど各種惣菜も人気。心を込めて丁寧に作られた素朴な味わいは、まさに小金井の「おふくろの味」です。

割烹 たけ 9

小松菜や寺島茄子など小金井産の食材を生かした料理が味わえるお店。「割烹」という名から和食のイメージが強いが、季節の彩りと遊び心あふれる料理は、自由そのもの。「新鮮な野菜のおいしさを奏でる和と洋のハーモニーをお楽しみください」と店主の海老原紀男さん。舌はもちろん、目も楽しませてくれる料理をぜひ味わって。

料理と酒の絶妙なハーモニーも見逃せない。

小松菜とだしのうまみが効いた「伝統小松菜巻江戸風卵焼」。



地元野菜を 食べる・買えるお店



地元の野菜、どこで買えるの? どこで味わえるの?

実は、小金井産の元気な野菜を扱うお店はたくさんあります。「お気に入りの農家さんの野菜」を見つけたり、食のプロが手がける美味に出合ったり、「新しい日常」を広げませんか?

小金井 ファーマーズ・マーケット 5



植木も買える小金井ファーマーズ・マーケットへGo!

農協(JA)の直売所である小金井ファーマーズ・マーケット(通称ムーちゃん広場)。売り場面積100㎡のお店には、小金井産の野菜がどっさり! その他、キウイやレモンなどの果樹や、もみじといった庭木の購入も可能。「店頭がない場合は、園芸農家さんから取り寄せることもできます。樹種や樹高など、ぜひご相談を」と店長の桜井努さんもおすすめ。



近所の農家から運ばれる野菜がギッシリ。

いなげや 小金井東町店 6



畑から直送だから鮮度はバツグン! ぜひ、お試しを。

「高校時代から縁がある小金井は地元のように」と小畑さん。



東町店では、約20軒の農家が協力。



「●●さんの野菜がお気に入り」というファンも増加中。

市内3店舗のいなげや(東町店、本町店、貫井南店)では、地元野菜のコーナーを設置。中でも、東町店はスペースが大きく、野菜の種類も豊富。「一日数回に分けて農家さんが畑から野菜を運んできてくれるので、夕方でも売れ切れの心配はありません」と店長の小畑成弘さん。地元野菜のおいしさを知る年配のお客さんにも、子どもに安心安全な野菜を食べさせたい子育て世代にも大人気だとか。

小金井このまちガイドマップ

各スポットの詳細情報は、小金井市観光まちおこし協会公式HPにてご確認ください▶



chap-1 自然であそぶ

- 1 野川 p4・p10
- 2 都立武蔵野公園 p5・p11
- 3 都立野川公園 p5・p11
- 4 WISE MAN COFFEE p5
- 5 握飯屋 p5
- 6 三楽の森 p6
- 7 はげの森美術館 美術の森緑地 p6
- 8 貫井神社 p6・p13
- 9 ムジナ坂 p7
- 10 滄浪泉園 p7
- 11 ワイルド・チェリー・ブロッサム・ホステル p7
- 12 musashino はげの森カフェ p7
- 13 都立小金井公園 p8・p10
- 14 浴恩館公園 p9
- 15 玉川上水緑道 p9・p10
- 16 Cafe5884 p9
- 17 リトルシープ p9
- 18 江戸東京たても園 p11
- 19 小金井神社 p12
- 20 山王稲穂神社 p12
- 21 八重垣稲荷神社 p12
- 22 笠森稲荷神社 p12
- 23 長昌寺 p13
- 24 三光院 p13

chap-2 エンタメが充実

- 1 和風ジェラートおかし TOKYO p17
- 2 ケーニッヒ p17
- 3 すぶ屋でみCafe p20
- 4 出茶屋の小屋 p20

chap-3 この街で働く

- 1 Sofar p22
- 2 丸田ストアー p23
- 3 Coffee with 4 Elements p23
- 4 コネクテッドロボティクス p24
- 5 LIGUNA あきゅらいず p24
- 6 ヨシタ手工業デザイン室 p25
- 7 KO-TO p25
- 8 PO-TO p25
- 9 MA-TO p25
- 10 農工大・多摩小金井ベンチャーポート p25

Let's
KOGANEI
LUNCH!!



1 とんかつ丸八



ラード油を使って揚げたとんかつは、肉のうまみを引き出す極上の味わいです。

2 田舎うどん かもkyu



ボリュームたっぷりの「かも汁つけうどん」が一番人気。つけめの汁は常時15種類用意があります。

3 うなぎ田川



文化人も通う昭和45年の老舗うなぎ店。静岡産の活ウナギを注文後にさばいて焼きます。

4 DINER KENBO



(炭火焼魚弁当けんぼ)
キッチンカーでお弁当を販売。種類も豊富でボリュームたっぷり。予約で配達もあります。

アイコン解説

- 公園
- 観光
- 施設
- 神社
- 寺院
- カフェ
- 飲食店
- ショップ
- スイーツ
- 郵便局
- 神社
- 寺院
- 交番
- 警察署
- 学校
- トイレ

chap-4 小金井カルチャー

- p26 きたまちセンター図書館
- p27 江戸東京たても園
- p27 はげの森美術館
- p28 小金井市環境楽習館
- p28 東京農工大学科学博物館
- p28 小金井宮地楽器ホール
- p29 東京学芸大学
- 環境教育研究センター教材植物園
- p29 小金井市文化財センター

chap-5 地域をつなぐ

- p30 大久保園
- p31 meray
- p32 ROCK'N KITCHEN あいたい屋
- p32 Cafeりあん フラワー工房さくら
- p33 たち寄り処 森のこみち
- p33 地域の寄り合い所 また明日

chap-6 子どもを笑顔に!

- p35 フォレストマム
- p35 にしまきごはん
- p36 はだめし
- p36 キュクロブスケッチ
- p37 とをが
- p37 もぐもぐ子ども調理室

chap-7 地元野菜で健康に

- p40 PARITALY 福菜屋
- p41 江戸の農家みち
- p41 ファンタジスタ
- p41 桜天然酵母パンびおりの
- p42 小金井ファーマーズ・マーケット
- p42 いなげや小金井東町店
- p43 仕立てとおはなし処 Dozo
- p43 揚げ処 まさ竜
- p43 割烹たけ
- p43 くりやぶね

小金井ランチ&みやげ

- p45 とんかつ丸八
- p45 田舎うどん かもkyu
- p45 うなぎ田川
- p44 DINER KENBO
- p46 オープン・ミトン
- p46 菓子工房ビルドルセ
- p46 コガネイチーズケーキ
- p46 亀屋本店
- p46 新小金井亀屋
- p46 和菓子処ならば
- p46 進藤洋菓子店
- p46 TERAKOYA
- p46 ヤマコヤアトリエテンボ内
- 小金井市観光まちおこし協会

小金井市内
各所で
好評発売中!

小金井市イメージキャラクター

こきんちゃんグッズ



© Studio Ghibli

こきんちゃんは、平成20年に市制施行50周年を記念してアニメーション映画監督の宮崎駿さんに制作していただいた小金井市のイメージキャラクターです。



5



Stuffed KOKIN-chan

Frame Purse

1

2

Charm

Pin Badge

4

3



6

Tenugui (Hand Towel)



Clear Holder

7

野川
小金井公園



8

Stationery Set



Cookie

9



Ampan

10



Baby Castella

11

- 1. めいぐるみ S ¥2,300
- 2. がまぐち ¥800
- 3. ピンバッチ ¥600
- 4. チャーム ¥600

- 5. おさんぽランチバッグ ¥3,500
- 6. てぬぐい(3種類) 各 ¥880
- 7. クリアフォルダー(2種類) 各 ¥280
- 8. 文具セット ¥880

- 9. クッキー ¥648[販売店]ケーキハウス
- 10. あんぱん ¥160(季節限定品は別価格)
[販売店]手作りパンの店 ファンタジスタ
- 11. プチベビーこきんちゃん 1個 ¥50(あんこ入りは ¥60)
[販売店]金青堂 GOLD BLUE

*価格はすべて税込み表記(1~8:10% 9~11:8%)

[こきんちゃんグッズ取扱店]
(一社)小金井市観光まちおこし協会/小金井市商工会/ドコモショップ nonowa 東小金井店 ほか

その他の取扱店情報など
詳しくは、小金井市商工会HP
こきんちゃんグッズページへ



CoCoバス 小金井市コミュニティバス

小金井市内を循環するさくら色のバス・CoCoバスをぜひご利用ください。

CoCoバスは、市内5カ所を循環するコミュニティバスです。
運賃は大人も子どもも1回100円(未就学児は無料)。市内5つのエリアを20分~30分間隔で循環しています。

- ・北東部循環
- ・貫井前原循環
- ・東町循環
- ・中町循環
- ・野川・七軒家循環 (ココバス・ミニ)



ミトズシュークリーム [左] オープン・ミトン 5

コクと重厚感のあるカスタードクリームは、一度味わったら忘れられないほどの絶品。

黄金井ココ [左奥] 米粉の黄金井パフ [右奥]

菓子工房ビルドルセ 6

ふわふわ生地に自家製クリームが詰まった生菓子や、米粉を使った無添加の焼き菓子が人気。

チーズケーキ [右] コガネイチーズケーキ 7

低糖質で体にも優しい味わい。季節ごとに変わる旬のチーズケーキもあり種類も豊富。



しんどうロール [左] 進藤洋菓子店 11

弾力のある生地とフレッシュなフルーツ、ミルクキーンなクリームの組み合わせが美味しい。

オリーブ・サンド [右] TERAKOYA 12

シロップ漬けのオリーブと特製クリームをフランス風ビスキュイで挟んだ、世界初の味。

小金井は
ハイレベルなスイーツの
お店が多く
自宅で楽しんでも
手土産としても
喜ばれるおいしさに
出会えます。

こがねい
みやげ



はげの小路 [左手前] 桜花サブレ [左奥]

亀屋本店 8

大納言小豆で石畳を表した和菓子と、桜の名所をモチーフにしたサブレは散策土産に。

今川焼き [奥] 新小金井亀屋 9

薪のかまどで銅釜を使って炊いた餡が自慢の今川焼きは、生地ももちりして香ばしい。

くじら山 [右] 和菓子処ならは 10

武蔵野公園のシンボル“くじら山”を形どった生地に、黄身餡が包まれた可愛らしい一品。

6~17



©TN

小金井このまちガイド

発行日 2021年3月12日

表紙: 都立武蔵野公園くじら山 写真 井上茂 イラスト やまさき薫

デザイン twostep/アサノリエコ/川上明子/安田桂子

編集 編集制作アイモ/安達友絵/小橋桜子/橋本恵子/ひだいますみ

見野歩/安田桂子

写真 井上茂/まるんレポーターほか

イラスト やまさき薫 イラスト地図 古結あかね

制作 リュエル・スタジオ

連動企画 こびとづかん(ロクリン社)/サブラニア

小金井市観光まちおこし協会SNS



発行 一般社団法人 小金井市観光まちおこし協会 14
住所 小金井市本町6-5-3 シャトー小金井1F TEL 042-316-3980



13

ヤマコヤ: 表紙と本文にイラストを書いたやまさき薫さんの絵とデザインのお店。5組の作家がシェアする工房兼ショップ、アトリエンボ内にあります。

地域の情報を発信する新しい公開路上番組

まちなかLIVE KOGANEI! & 突然ニュース☆ コガネイ!



定期発行フリーペーパー & webサイト

まるん通信



10人の市民レポーターが、街の魅力を記録します!

YouTubeチャンネルでも配信するよ!



情報発信

小金井市 観光まちおこし協会の



市内の名所にお連れします!

まちなか観光案内



ボランティアガイドと一緒に楽しくまち歩きませんか!



地域にちがいにちがった情報発信
ハイノームービーの紹介



マスター木村

一般社団法人 小金井市観光まちおこし協会
〒184-0004 東京都小金井市本町6-5-3 シャトー小金井1階
TEL/042-316-3980